



かつま かずよ
勝間 和代

* 経済評論家

* 中央大学ビジネススクール客員教授

■プロフィール

1968年東京生まれ。経済評論家、中央大学ビジネススクール客員教授。

早稲田大学ファイナンスMBA、慶応大学商学部卒業。

当時最年少の19歳で会計士補の資格を取得、大学在学中から監査法人に勤務。

アーサー・アンダーセン、マッキンゼー、JPモルガンを経て独立。

現在、株式会社監査と分析取締役、内閣府男女共同参画会議議員、

国土交通省社会資本整備審議会委員、中央大学ビジネススクール客員教授として活躍中。

ウォール・ストリート・ジャーナル「世界の最も注目すべき女性50人」選出

エイボン女性大賞(史上最年少)

第一回ベストマザー賞(経済部門)

世界経済フォーラム(ダボス会議) Young Global Leaders

少子化問題、若者の雇用問題、ワークライフバランス、ITを活用した個人の生産性向上など、幅広い分野で発言をしており、ネットリテラシーの高い若年層を中心に高い支持を受けている。

Twitterのフォロワー61万人、FBページ購読者4万6000人、無料メルマガ4万7000部、有料メルマガ4000部などネット上で多くの支持者を獲得した。

5年後になりたい自分になるための教育プログラムを勝間塾にて展開中。

著作多数、著作累計発行部数は500万部を超える。

■主な著書

「有名人になる」ということ (ディスカヴァー携書)

目立つ力 インターネットで人生を変える方法 (小学館101新書)

専門家はウソをつく (小学館新書) 他多数

主な講演テーマ

『お金を使っても減らさない方法』

『私たちの暮らしと経済』

『日本経済と不動産市場の行方』

『女性も男性も日本も元気になる新しい生き方・働き方のススメ～』

『エネルギー問題を正面から考える～命に食べ物と同じくらい大切なもの』

『私スタイルで見つけるワーク・ライフバランス』

『ITを活用した個人の生産性向上』

『若者の雇用問題』

『女性が輝くと経済が活きる』

『女性活躍推進セミナー』

『お金のルール』

など、その他テーマご相談ください。